

図解で体得

# 「論理思考」養成一日速習セミナー

< Zoomオンラインセミナー／ディスカッションを交えて学ぶ >

2025年1月22日(水) 10:30-16:30

概要資料



株式会社情報機構

# AIに仕事を奪われるのか？！



<http://www.teoria.co.jp>

copyright (C) Hidetoshi Ikeda All rights reserved

AIがどんどん進化・普及  
**AIに、仕事を奪われるのか？！**

# AIにより、無くなる仕事・機械化が進むタスク



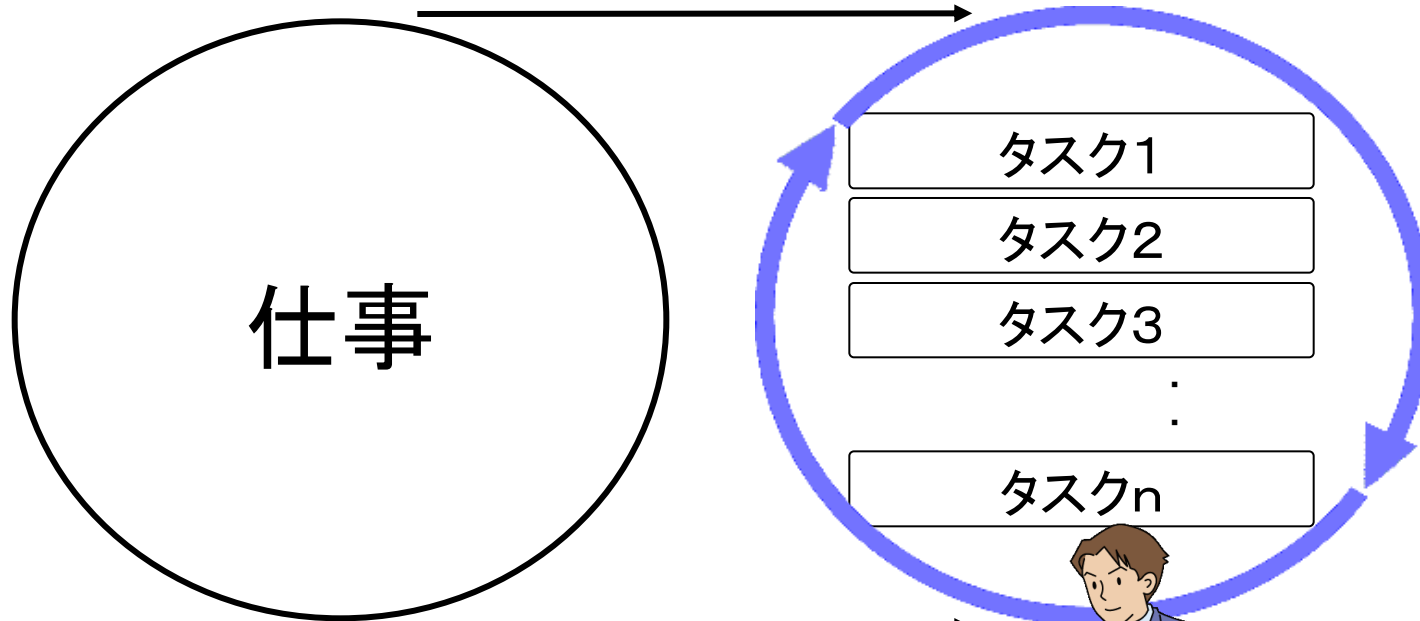
<http://www.teoria.co.jp>

copyright (C) Hidetoshi Ikeda All rights reserved

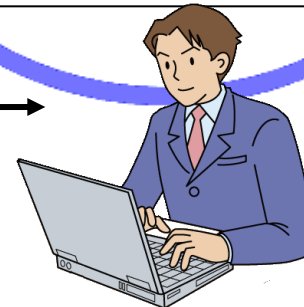
「タスク:TASK」 作業、課題、仕事

仕事が無くなる？

タスクが機械化される！



自動化されやすい仕事は無くなる  
この仕事をしている人は転業必至

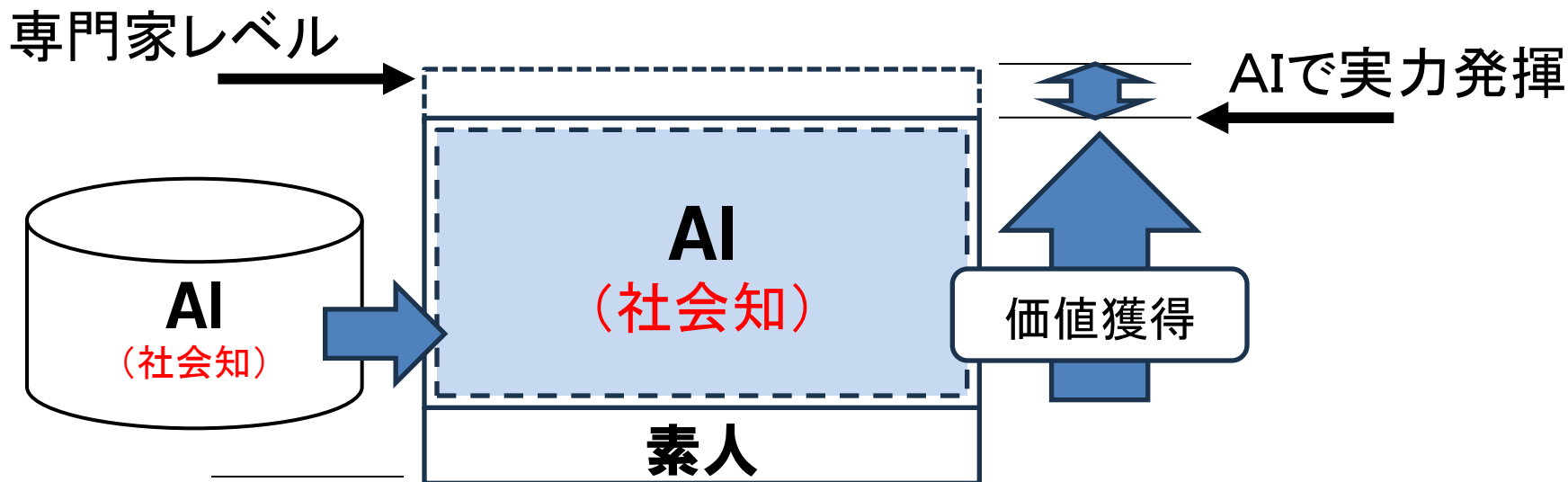


AIを使いこなす力で大きな差がつく

# AI時代は、素人分野でも「それなりの仕事」ができる！



AIが職場に入り込んでくることで  
専門家と素人の差が小さくなってくる！

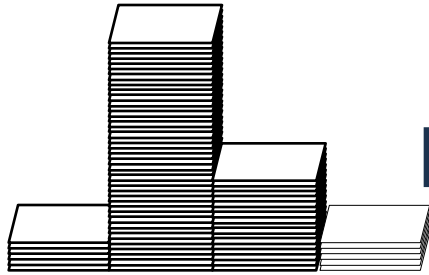


AIを使いこなすことで守備範囲を広げられる

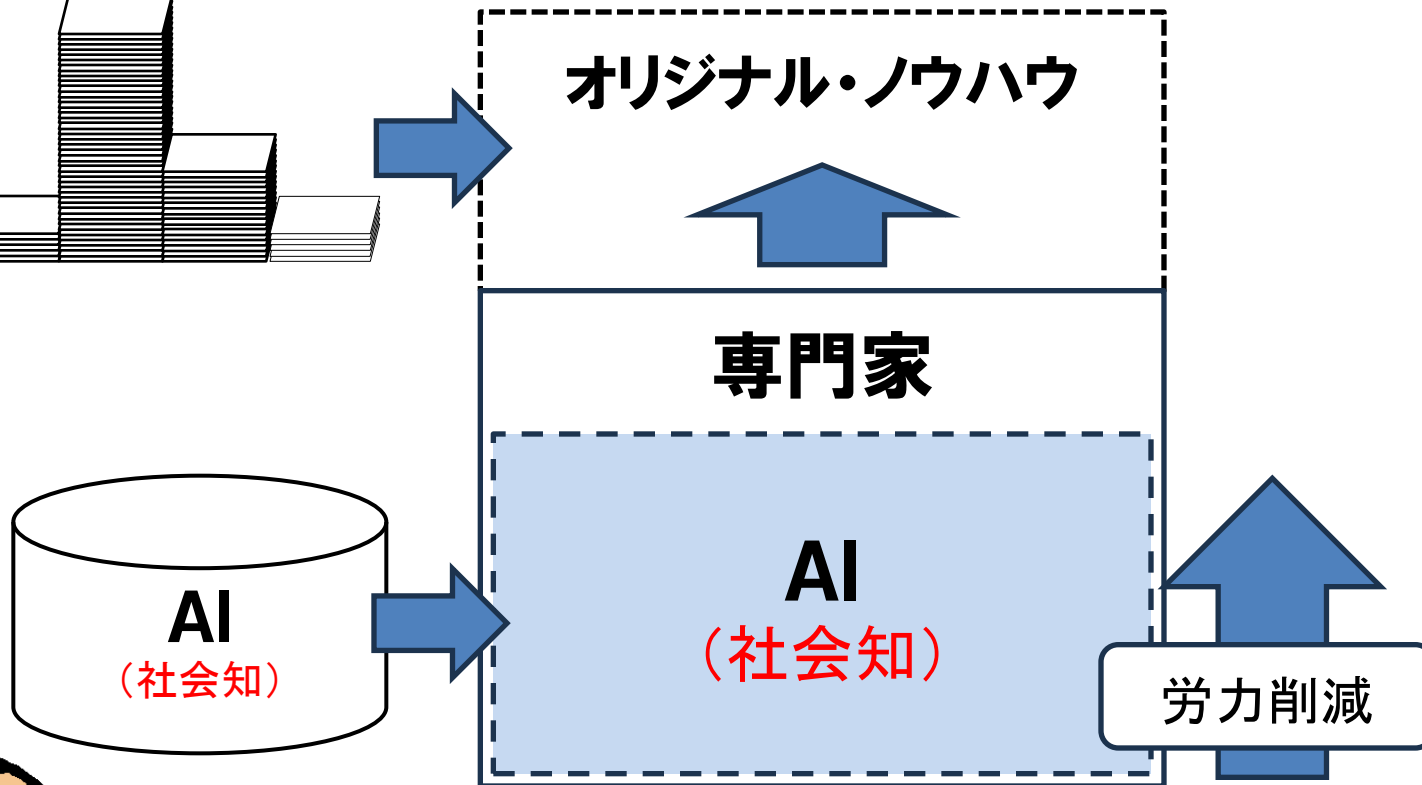
# AI時代は、専門分野ならオリジナルノウハウで勝負できる



積上げた  
オリジナルの知恵



AIで仕事の効率を高めることで  
**自分の専門性を磨く余裕ができる**



**専門家としての実力を高め競争力が高まる**

# AIに仕事を奪われるのではない！



優秀な人がAIを使いこなし  
広い守備範囲とたくさんの仕事をする  
**その人に負けるだけ！**

もう決められた手順に従って  
**一生懸命に頑張るだけでは通用しない**

# テクノロジーを使い倒す側へ

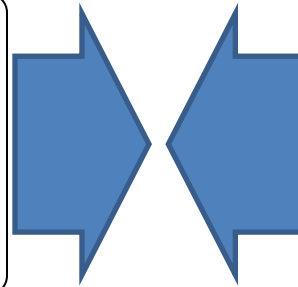


僕たちはもう働かなくていい  
(小学館新書)  
堀江 貴文 (著)

一  
部  
引  
用

AIやロボットに仕事を奪われる……  
ある意味では、事実だろう。  
だが、奪われるという発想を持つ必要はない。  
私たちの方から、AIやロボットの側に、  
面倒な仕事を受け渡すのだ。

テクノロジーに  
**「奪われる側」**



テクノロジーを  
**「使い倒す側」**

堀江 貴文氏は、著書の中で  
テクノロジーを「使い倒す側」になることとされています

**専門家としての実力を高め競争力が高まる**

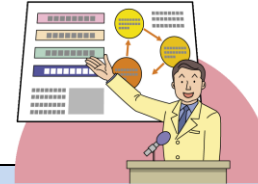


# これからは明確に区別される時代

<http://www.teoria.co.jp>

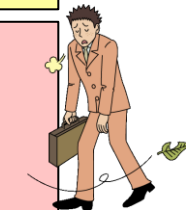
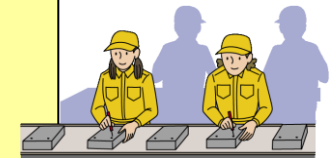
競争社会では人が能力と実績で選別されます  
公平ですが非常に厳しいのが現実です  
あなたは「稼ぐ人・安い人・余る人」のどれを目指しますか？

キャメル・ヤマモト氏は、  
「稼ぐ人、安い人、余る人」と3つに定義しています



出版社: 幻冬舎 (2001/8/1)  
著者: キャメル・ヤマモト  
「稼ぐ人、安い人、余る人」

<b>稼ぐ人</b>	自分の能力でお金を稼ぐ力を持っている人 責任のある仕事をして高い報酬を得ることができる人 自立して自分を活かす会社や職業を選択できる人
<b>安い人</b>	誰にでもできる作業をして時間給で収入を得る人 長時間労働をしないと生活を支えることができない人 上司やマニュアルの指示に従って作業を繰り返す人
<b>余る人</b>	どの会社でも、どんな仕事でも、使ってもらえない人 就職の面接を受けても採用されない人 働く場がない...

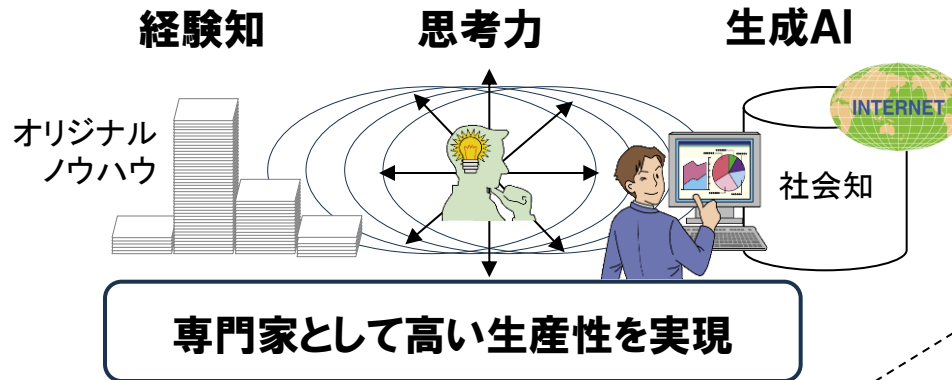


## 資本主義社会では厳しく選別されます

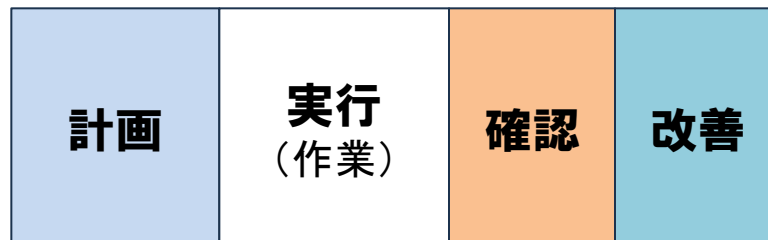


# AI時代、ホワイトカラーは高い生産性が求められる

これまで



これから



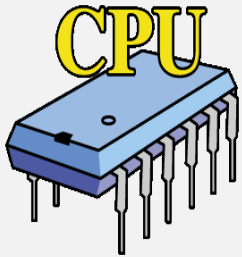
もう、企画や提案で長時間の余裕は与えられない

# ビジネスパーソンとして成果に差がつく「4つの要素」



4つの総合力で  
自分の商品価値がきまる！

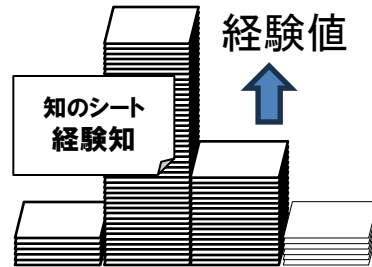
## 頭の性能 (CPU)



生まれつきの  
基本的な頭の良さ

変えられない…

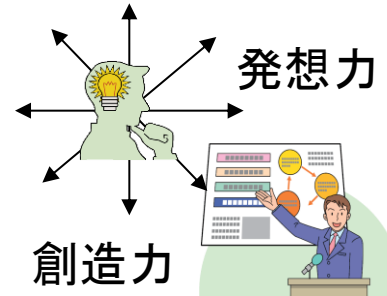
## 積上げた 経験知



独自ノウハウ  
積上げた専門性

コツコツ積上げる

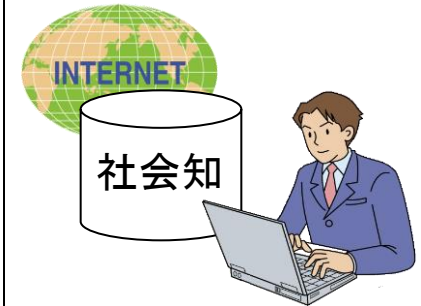
## 考える技術 思考力



高い思考力で  
期待に応える創造

訓練で鍛えられる

## 生成AI リテラシー



Caht GPT操作  
社会知の活用

学習で習得できる

基礎となる力は「論理思考」

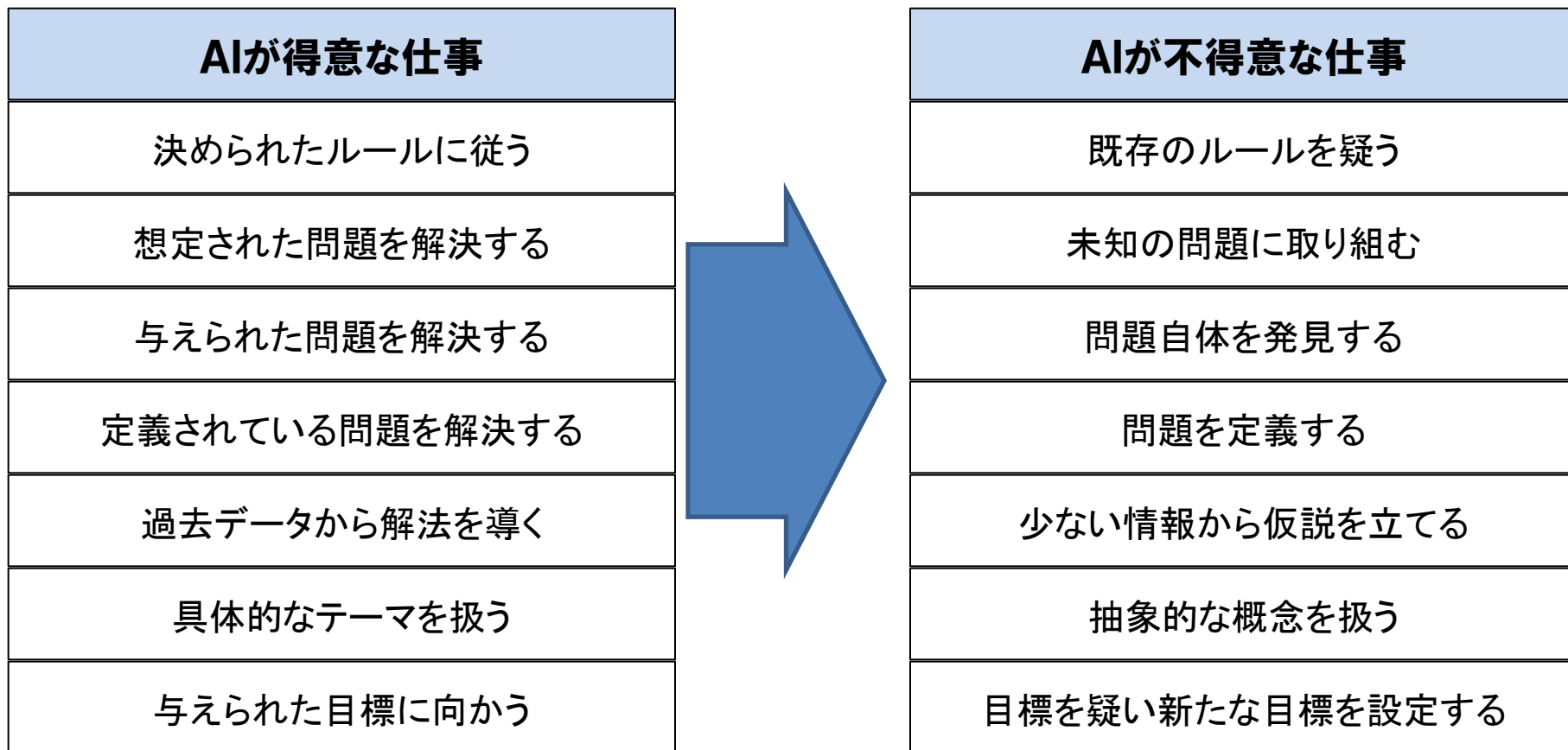
# AIが不得意な仕事にシフトする必要がある



<http://www.teoria.co.jp>

copyright (C) Hidetoshi Ikeda All rights reserved

これからは、技術の進化によって私たちの生活が豊かになると言われています。  
でも、働くという面においてはテクノロジーやAIに仕事をとられてしまう不安があります。  
その不安に打ち勝つには、「AIが不得意な仕事」にシフトしていくことです。



**ビジネスパーソンとして活躍するには「AIが不得意な仕事」を強化する**